

機械器具(21) 内臓機能検査用器具

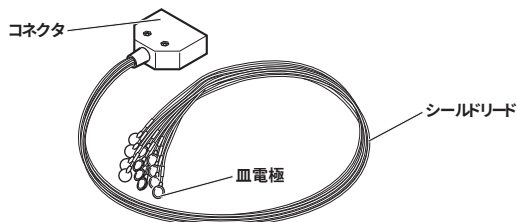
一般医療機器 頭皮脳波用電極 11440001

シールド皿電極 NE-501A

禁忌・禁止

併用医療機器[相互作用の項参照]

- 磁気共鳴画像診断装置(MRI装置)

形状・構造および原理等

型 式	コネクタ	リード長
NE-501A	25ピンコネクタ	50cm

主な材料と成分

皿電極 : 銀
シールドリード : PVC

適用機種

本電極が使用可能な装置は、日本光電製の脳波計です。
詳細は、ご使用の測定装置の取扱説明書をご参照ください。

使用目的、効能または効果**使用目的**

本製品は、脳波測定用電極です。

品目仕様等

導体抵抗 10 Ω以下(コネクタピン～皿電極間)
引張強度 30N以上(コネクタ～皿電極間)
耐電圧 AC1500V 1分間
(コネクタピン～ケーブル外被間)
DC500V(コネクタ各ピン間)

操作方法または使用方法等

装置への接続方法など、本品の使用方法は、使用する測定装置の取扱説明書をご参照ください。

装着方法**頭部への電極装着**

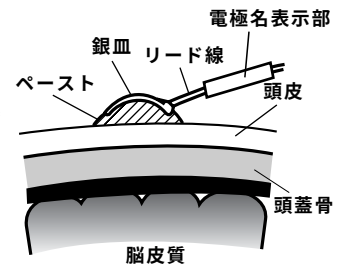
- 装着部位を決定する**
各検査における電極の装着位置を決定します。
皿電極は12個(FP1,FP2,C3,C4,O1,O2,A1,A2,T3,T4,CZ,Z)あります。
- 装着部位の汚れを取る**
電極装着部の皮膚および毛髪のつけ根を皮膚前処理剤(スキンピュア)をつけたガーゼでよくこすり、脂肪分を浮かせてからガーゼで拭き取ります。

3. ペーストを塗る

ペーストを直径10mm以下の範囲ですり込むように塗ります。このとき塗布面をあまり広げないようにしてください。

4. 電極を装着する

電極の凹部にペーストを厚さ1mm盛り上がる程度にのせ、各皿電極の電極名に従って、装着面に貼り合わせるように装着します。

**5. 電極を固定する**

薄い脱脂綿の小片で電極を覆い、軽くまわりを押さえます。また必要に応じ、サージカルテープなどを用いて電極を固定してください。

耳への電極装着**1. 装着部位の汚れを取る**

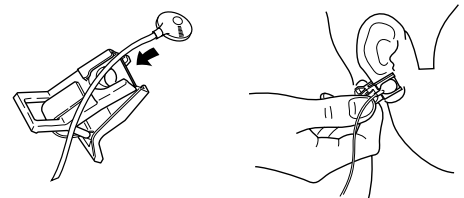
耳朵を皮膚前処理剤(スキンピュア)をつけたガーゼでよくこすり、脂肪分を浮かせてからガーゼで拭き取ります。

2. ペーストを塗る

耳朵のくぼみにペースト(エレフィックス)を塗ります。

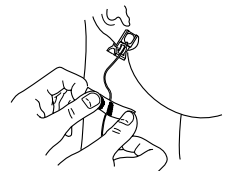
3. 電極を装着する

A1, A2の表示のある電極に耳クリップを取り付け、クリップで耳朵をはさみます。(耳クリップはシールド皿電極には付属していません。)

**4. 電極を固定する**

耳電極のリード部分は、電極リード線の動揺を防ぐため、サージカルテープなどで首に固定します。

[注] 電極を押さえずぎないようにしてください。押さえずぎると、直接金属が皮膚に触れて、分極電圧が発生することがあります。

**電極接続箱との接続**

脳波計の電極接続箱下部の集中コネクタカバーを外し、中継コードを集中コネクタに接続します。
シールド皿電極のコネクタ部を中継コードに接続します。

使用上の注意

重要な基本的注意

- 傷および炎症のある部位には装着しないでください。
- 刺激用電極として使用しないでください。

相互作用（併用禁忌・禁止：併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置（MRI装置）	MRI検査を行うときは、患者に装着されている電極を取り外すこと	誘導起電力により局所的な発熱で患者が熱傷を負うことがある

貯蔵・保管方法および使用期間等

- イオウ分を含んだ空気などの環境に保管しないでください。電極の性能が劣化します。

使用環境条件

温度範囲 10～40 °C
湿度範囲 30～85 %（結露しないこと）
気圧範囲 700～1060 hPa

保存環境条件

温度範囲 -20～65 °C
湿度範囲 10～95 %
気圧範囲 700～1060 hPa

耐用期間

本品は消耗品です。開封時に傷、破損があった場合、材料に変質が見られた場合のみ、無償交換いたします。

保守・点検に係る事項

清掃・滅菌・消毒

清 掃
使用後に清掃せずに放置するとペーストが固まり、電極性能が劣化します。使用後はすみやかに清掃してください。

1. 水またはぬるま湯で電極などに付着したペーストを洗い流します。
[注]・熱湯や塩素系漂白剤で清掃しないでください。
・コネクタに水がかからないように注意してください。
2. 水分をよく拭き取り、電極表面や接続端子を酒精綿で清掃した後、乾燥させます。

滅菌・消毒

滅菌、消毒が必要な場合は逆性セッケン、エチレンオキシサイドガスを使用してください。
[注]オートクレーブによる滅菌やクレゾール、グルタルアルデヒドを用いた薬液消毒はしないでください。電極の性能が劣化します。

廃 棄

- 断線したときは、新しいものに交換してください。
- 使用できなくなった電極は、医療廃棄物として、専門の業者に依頼して廃棄処理してください。

包 装

1本/1袋

製造販売 **日本光電** 日本光電工業株式会社
東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560
☎(03)5996-8000(代表) Fax(03)5996-8091
製造業者 **日本ビニールコード株式会社**